

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算																																
	金 額	説 明																																	
2 総 務 費	千円 11,530,301	6.5%	千円 10,822,276																																
総務管理費	6,339,789	12.7%	5,625,506																																
○人件費の見直し (一般会計) (一般職) (人事課)	(2.7%) 19,373,628	<p>○給与制度の総合的見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給料表水準の平均2%引き下げ ・平成27年4月1日の昇給を1号給抑制 <p>○地域手当の改定 103,705 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別職：0% → 1% ・一般職：3% → 4% <p>○期末勤勉手当の改定 115,061 千円</p> <p>○職員互助会負担金の見直し △3,974 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市負担率：1.0 / 1000 → 0.5 / 1000 (職員掛金：4 / 1000 の率は変更なし) <p>○人員の増減 210,000 千円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>職員の増減 (人)</th> <th>再任用職員 の増減(人)</th> <th>嘱託員の 増減(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務の見直し</td> <td>△5</td> <td>△5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業の終了</td> <td>△18</td> <td>△2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再任用職員化</td> <td>△2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嘱託員化</td> <td>△8</td> <td></td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>新規事業等</td> <td>41</td> <td>11</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	職員の増減 (人)	再任用職員 の増減(人)	嘱託員の 増減(人)	業務の見直し	△5	△5	1	事業の終了	△18	△2		再任用職員化	△2	2		嘱託員化	△8		8	新規事業等	41	11	41	そ の 他	1			合 計	9	6	50	18,866,529
区 分	職員の増減 (人)	再任用職員 の増減(人)	嘱託員の 増減(人)																																
業務の見直し	△5	△5	1																																
事業の終了	△18	△2																																	
再任用職員化	△2	2																																	
嘱託員化	△8		8																																
新規事業等	41	11	41																																
そ の 他	1																																		
合 計	9	6	50																																

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○職員の派遣 (人事課)	千円 -	○中核市市長会人事交流事業 新たな権限移譲等に対するノウハウの取得や市政運営の強化及び人材の育成を図るため岡崎市と相互に人事交流を実施	千円 -
○行財政改革の推進 (行政課)	(△39.6%) 3,758	○新たな行財政改革プランの策定 現行の行財政改革プランの成果や外部視点を踏まえ、新たな行財政改革プランを策定	6,221
◎女性職員の活躍推進 (人事課)	618	◎女性職員のキャリア形成支援 ・女性職員のキャリア形成の支援とマネジメント能力の向上を図るための研修を実施 ・育児休業を取得している職員に対し、円滑な職場復帰に向けた自己啓発としての通信教育に係る費用を全額補助	0
◎職員のメンタルヘルス対策の充実 (人事課)	3,200	◎ストレスチェックの実施 職員の心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、産業医、保健師による個別健康相談を行い、職員の健康管理意識の向上、職場の環境改善に活用	0
○広報活動の推進 (広報広聴課)	(0.1%) 114,048	◎「暮らしの便利帳」の作成 主に豊橋市への転入者を対象に豊橋市の行政情報を提供するための冊子を配布 ◎地域ポータルサイトの活用 インターネットを利用する若者世代を中心に市政情報を提供するため、全国に展開されている地域ポータルサイトを活用	113,938

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○ファシリティマネジメントの推進 (資産経営課)	(82.6%) 4,416	◎公共施設等総合管理計画の策定 建物、インフラ、公営企業会計施設を対象とする公共施設等の総合かつ計画的な管理についての行動計画を平成 27～28 年度の 2 か年をかけて策定	2,419
○市庁舎の管理・整備 (資産経営課)	(67.5%) 663,057	○高効率照明設備へ更新 庁舎西館執務室の照明を LED 照明に更新 ◎空調機自動制御機器の更新 庁舎西館東系統の空調機自動制御機器を更新することにより、電気使用量の削減を促進 ○庁舎西館電気設備の整備 設備老朽化への対応と災害対策本部機能の強化を図るため、受変電設備、幹線配線、蓄電池等の更新工事を実施 ○庁舎西館外壁改修工事 外壁タイル落下事故を未然に防止するため、外壁診断結果に基づき工事を実施	395,967
○第 5 次総合計画後期基本計画の策定 (政策企画課)	(△26.4%) 5,903	○第 5 次豊橋市総合計画後期基本計画の策定 平成 26～27 年度の 2 か年をかけ、第 5 次総合計画後期基本計画を策定 ・計画期間：平成 28～32 年度 (5 年間) ・平成 27 年度：市民会議、パブリックコメント等 ◎こども用冊子の作成 小中学生を対象にマンガを活用した「総合計画後期基本計画こども版」を作成し総合計画の内容をわかりやすく解説	8,021

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○シティプロモーション活動の展開 (シティプロモーション推進室)	千円 (5.5%) 13,602	○シティプロモーション活動の推進 ◎首都圏でのプロモーションビデオ活用PR 豊橋市への誘客やイメージアップを図るため、首都圏の映画館や街頭ビジョンでプロモーションビデオを放映 ○東京オリンピック・パラリンピックの応援 東京オリンピック・パラリンピックを応援するため関連事業について検討・調整 ◎「私の好きな豊橋」の募集 市民から「私の好きな豊橋」をテーマに写真等を募集し特設ホームページで公表 ◎ええじゃないか豊橋推進計画の改定 シティプロモーションのアクションプラン「ええじゃないか豊橋推進計画」を改定 ・計画期間：平成 28～32 年度（5 年間） ○ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEの活動支援 ○「ええじゃないか豊橋推進会議」の開催 ○シティプロモーション事業補助金	千円 12,890
○広域行政の推進 (政策企画課)	91,669	◎東三河広域連合負担金 今後の人口減少社会に対応し、東三河の持続的な発展を図るため、東三河広域連合が行う事業について負担（主な事業） ・社会福祉法人の認可等の事務、障害支援区分認定審査会の設置・運営事務などの共同処理事務 ・ほの国こどもバスポート事業など構成市町村が一体となって取り組む事業 ・新たな広域連携事業及び権限移譲事務の調査・研究	0
○設楽ダム建設に伴う地域振興事業の推進 (政策企画課)	(△24.1%) 66,157	○水源地域整備事業への負担 23,287 千円 ○豊川水源基金による水源地域対策事業への負担 42,870 千円	87,113

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○情報化の推進 (情報企画課)	千円 (28.9%) 1,480,989	○電子計算システムの開発 ◎社会保障・税番号制度への対応 社会保障・税番号制度への対応に必要な既存業務システムの改修及び国の行政機関、地方公共団体等との情報連携に必要な団体内統合宛名システムの新規開発 ・既存システム改修：10 システム ・新規開発システム：1 システム	千円 1,149,060
徴 税 費	1,385,895	3.4%	1,339,813
○市税の収納率向上対策 (納税課)	(△13.8%) 64,748	○愛知県東三河地方税滞納整理機構負担金 1,042 千円 滞納額の縮減を図るため、愛知県と東三河 8 市町村が共同して積極的な滞納整理を実施	75,116
戸籍住民基本台帳費	719,663	17.2%	613,909
○個人番号カードの交付 (市民課)	151,165	◎個人番号の通知及び個人番号カードの交付 社会保障・税番号制度の開始に伴い、平成 27 年 10 月に全世帯に個人番号を通知し、平成 28 年 1 月より希望者に個人番号カードの交付を開始	0

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
選 挙 費	千円 215,495	73.5%	千円 124,235
◎県議会議員選挙 (選挙管理委員会)	59,400 (121.0倍)	○選挙期日 平成27年4月12日 (任期満了 平成27年4月29日)	0
◎市議会議員選挙 (選挙管理委員会)	118,000	○選挙期日 平成27年4月26日 (任期満了 平成27年4月30日)	975
統 計 調 査 費	179,828	3.0倍	60,756
◎国勢調査 (行政課)	(90.9倍) 150,000	◎平成27年国勢調査(第20回)の実施 ・調査期日:平成27年10月1日	1,650
文 化 振 興 費	889,129	△19.2%	1,100,611
○文化振興事業の 推進 (文化課)	(△31.9%) 8,605	○豊橋市文化振興指針の改訂 平成26年度に引き続き、本市文化振興の今後とその 方向性を検討する中で、現指針を改訂	12,638

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○文化活動支援事業の充実 (文化課)	千円 (5.0%) 150,200	○豊橋文化振興財団補助金 141,900 千円 ・文化・芸術振興のための文化事業の展開 ・穂の国とよはし芸術劇場の公演事業の充実 ・小中学校と特別支援学校に向けての鑑賞事業の実施 (主な文化事業)	千円 143,100
	区 分	予 定 事 業	
	音 楽	○谷川俊太郎朗読&谷川賢作ピアノ コンサート ○カニサレス・フラメンコ・カルテット リサイタル ○小曾根真 with エリック宮城 クリスマスコンサート	
	舞台芸術	○「アート」市村正親、平田満、益岡徹出演 ○公共ホール演劇ネットワーク事業 ハイバイ「ヒッキー・カンクーントルネード」岩井秀人作・演出 ○マームとジブシー「cocoon」 今日マチ子原作 藤田貴大作・演出 原田郁子音楽 ○「マクベス」シェイクスピア作 アンドリュー・ゴールドバーグ演出 佐々木蔵之介出演 ○「父よ!」田村孝裕作・演出 平田満、ベンガル出演 ○「ヴェローナの二紳士」シェイクスピア作 蛭川幸雄演出 ○高校生と創る演劇「赤鬼」野田秀樹作 黒澤世莉演出 ○「熱海殺人事件」つかこうへい作 いのうえひでのり演出 ○市民と創造する演劇「夏の夜の夢」 シェイクスピア作 扇田拓也演出	
	伝統芸能	○松竹大歌舞伎 ○立川志の輔独演会 ○野村万作・萬斎狂言公演	
	小中学校向け 鑑賞事業	○名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサート ○劇団四季ファミリーミュージカル ○万作の会狂言ワークショップ・鑑賞	
	教育普及事業	○親子ふれあい事業 ○若手音楽家育成コンサート ○東三河高等学校演劇部活動支援	
	そ の 他	○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」	

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○文化がみえるまちづくり事業の充実 (文化課)	千円 (70.0%) 3,400	○文化がみえるまちづくり ◎芸術文化活動育成事業 継続的な活動環境を提供することで、芸術文化の実践者を育成 ◎芸術文化体験普及事業 小中学校と特別支援学校を対象に、演劇・舞踊・音楽のワークショップを開催し、子どもの表現力やコミュニケーション能力の向上を促進	千円 2,000
総 務 諸 費	1,680,184	△8.3%	1,832,989
○市民協働の推進 (市民協働推進課)	605	◎第2次豊橋市市民協働推進計画の策定 市民協働によるまちづくりの更なる推進に向け、市民及び市が協力して取り組む施策の行動計画を策定 ・計画期間：平成28～32年度(5年間)	0
○国際交流の推進 (多文化共生・国際課)	(11.8%) 70,398	○友好提携交流事業 786千円 ○南通市友好訪問団の受入、豊橋市専門分野訪問団の派遣 ○豊橋市国際交流協会への助成 58,500千円 ◎外国にルーツを持つ子どものための母語保持教室の開催 幼少期での来日や日本で生まれた子どもたちを対象に母語の読み書きや親の母国文化等を学ぶための母語保持教室を開催 ◎東三河日本語スピーチコンテストの開催 在住外国人(一般・児童生徒)による、日々の考えや経験などを題材としたスピーチコンテストを東三河地域の国際交流協会と共同で開催 ○中学生の海外派遣 ヴォルフスブルグ市へ23名を派遣	62,976

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○多文化共生の推進 (多文化共生・国際課)	千円 (35.7%) 24,200	◎定住外国人の子どもの就学促進事業（虹の架け橋教室） 外国人児童生徒の公立小中学校などへの円滑な就学を図るため、日本語や日本の学校の生活習慣などを学ぶ初期支援を実施	千円 17,830
○地域防災力の強化 (防災危機管理課)	(△25.9%) 9,603	○防災意識の啓発 8,027 千円 ・防災講演会、講習会の開催 ・防災パンフレット等の配布 ○防災まちづくりモデル校区事業の実施 地域住民や学校、事業所など、その「まち」をつくる様々な主体が協働した防災コミュニティ事業を実施（3校区） ◎防災・減災情報ギャラリーの設置 市役所を訪れた市民が災害に対して正しく理解することができるスペースを市民ギャラリーに設置 ◎愛知県・豊橋市総合防災訓練の実施 愛知県との共同開催による総合防災訓練の実施 ○自主防災組織の育成強化 886 千円 ・防災リーダー養成講座の開催 ・防災リーダーフォローアップ講座の開催 ◎自主防災力強化事業補助金 690 千円 校区単位で行われる自主的かつ実践的な防災訓練等に要する経費の一部を助成	12,965
○災害への対応強化 (防災危機管理課)	(△28.7%) 465,903	○防災対策事業の推進 ◎国土強靱化地域計画の策定 大規模自然災害等に備え、強靱な地域づくりに向けた国土強靱化地域計画の策定	653,710

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	<p>◎津波避難対策緊急事業計画の策定 南海トラフ地震に伴い発生する津波から避難するために、必要かつ緊急に実施すべき事業に関する計画を策定</p> <p>○豊橋ほっとメールの多言語同時配信 災害時に発信する緊急情報「豊橋ほっとメール」を日本語のほか、ポルトガル語、英語、中国語、やさしい日本語の多言語で同時配信</p> <p>○豊橋防災ラジオの普及促進 33,951 千円 エフエム豊橋を通じて災害時に緊急情報が伝達できるよう、自動起動が可能なラジオの普及促進</p> <p>○津波避難マップの作成 津波浸水想定地域において、住民自ら避難場所と避難経路を確認し、迅速かつ適切な避難行動を図るためのマップを作成し配布</p> <p>○避難所非構造部材耐震修繕の実施 3,100 千円 耐震診断結果に基づき、第一指定避難所の外壁のひび割れ等の改修を実施</p> <p>○津波防災センターの整備 9,300 千円 浸水に備えて、避難に時間を要する市民の避難場所を確保するため天津地区に整備 ・地質調査、基本設計、実施設計</p> <p>◎避難誘導標識の点検調査 老朽化が進む避難誘導標識の点検調査を実施し、効率的な修繕・更新を検討</p> <p>◎津波避難誘導標識の設置 津波襲来時に表浜海岸から円滑に避難できるように海岸道路入口に津波避難誘導標識を設置</p> <p>○防災備蓄倉庫等の整備</p> <p>○防災備蓄倉庫の建設 41,600 千円 備蓄食料・資機材等の増強に対応する保管場所として向山校区に建設 ・鉄骨造平家建 190 m²</p>	千円

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		<p>○防災備蓄品の整備 30,251 千円 生活用品、LED照明、カセットガス発電機及びプライベートテント等の資機材を整備</p> <p>○緊急情報等の伝達強化 69,900 千円 ○同報系防災無線子局の増設 実施設計に基づき表浜海岸に津波情報等を伝達する子局を増設(2局)</p> <p>◎戸別受信機の整備 集客のある市有施設に同報系防災無線の戸別受信機を設置し、館内放送設備と接続</p> <p>◎気象情報提供サービスの導入 水防対策として、迅速かつ的確な対策判断をするための気象情報提供サービスを導入</p> <p>○災害用飲料水の確保対策 137,300 千円 ○応急救護所に飲料水兼用耐震性貯水槽を設置 ・新川小学校 100 m³ 1 基 ・章南中学校 60 m³ 1 基</p> <p>○防災ひろばの整備 36,150 千円 大規模災害時における中心市街地の帰宅困難者等の支援拠点となる施設を整備 ・舗装、植栽工事</p>	
○耐震化の促進 (建築指導課)	(7.9%) 149,702	○建築物耐震対策の実施 ○木造住宅耐震診断 460 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造住宅に対して無料で耐震診断を実施 ○木造住宅耐震改修費補助金 80 棟 耐震診断の結果、耐震性がないと診断された木造住宅の耐震改修への助成	138,715

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		<ul style="list-style-type: none"> ○木造住宅段階的耐震改修費補助金 10 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の段階的耐震改修への助成 ○非木造住宅耐震診断費補助金 10 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造以外の住宅・共同住宅の耐震診断への助成 ○木造住宅解体工事費補助金 40 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の解体工事への助成 ○木造住宅耐震シェルター整備費補助金 10 棟 耐震診断の結果、耐震性がないと診断された木造住宅の耐震シェルター整備への助成 ◎要緊急安全確認大規模建築物耐震診断費補助金 1 棟 平成 27 年 12 月 31 日までに耐震診断結果を報告することが義務化される大規模建築物の耐震診断への助成 ○建築物耐震促進啓発 耐震診断啓発リーフレットの郵送及び耐震出前講座による建築物耐震化の啓発 ◎市緊急輸送道路沿道耐震調査 豊橋市が指定する緊急輸送道路沿いにおいて、地震時の倒壊等により通行障害となる可能性のある建物を調査 	
○地域防犯活動の 推進 (安全生活課)	(3.9%) 55,311	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯パトロールの実施 子どもの安全・安心確保と夜間に多発する街頭犯罪の抑止を図るため、警戒活動を実施 ○防犯カメラ設置費補助金 5,000 千円 地域団体が行う犯罪防止に有効な防犯カメラの設置に要する経費の一部に対して助成 	53,243

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○交通安全対策の 推進 (安全生活課)	(0.2%) 83,816	○交通安全対策の充実 67,438 千円 ・各世代に応じた交通安全教室の実施 ・自転車や歩行者の交通マナー向上のための啓発活動	83,620
	(△18.4%)	○安全安心街路灯設置費補助金 3,328 千円 校区等で維持管理する街路灯のLED化など設置または更新費用の一部を助成	
○消費者行政の推 進 (安全生活課)	13,863	○消費者行政事業の充実 消費者の被害防止及び安全確保のため、東三河広域連 合で消費者への啓発事業や情報提供を実施	16,987
	(△6.0%)		
○快適なまちづく りの推進 (安全生活課・環 境政策課)	11,881	○快適な生活環境を確保するための事業を実施 ○路上喫煙防止対策及びごみのポイ捨て等禁止対策 の実施 ・指導員による巡回及び指導を実施 ・路上喫煙の実態調査 ・環境美化啓発及び清掃活動を実施	12,638

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
3 民 生 費	千円 48,026,653	0.5%	千円 47,810,792
社会福祉費	19,560,766	5.2%	18,600,133
◎特別弔慰金の給付 (福祉政策課)	10,874	◎第十回特別弔慰金の給付 戦没者等の遺族に対し、国として弔慰の意を表すため特別弔慰金を支給 ・対象者：3,600人 ・支給額：1人当たり400千円(年額40千円×10年間分)	0
○第3期地域福祉 計画の策定 (福祉政策課)	(2.2倍) 3,460	○支えあいともに生きる地域社会を実現するための計画を策定 ・計画期間：平成28～32年度(5年間)	1,562
○成年後見制度の 推進 (福祉政策課)	(4.9%) 15,682	○成年後見支援の推進 ◎将来的な需要が見込まれる市民後見人に対する理解を深めることを目的とした研修講座を開催 会場：総合福祉センター(予定)	14,949
○福祉センターの 管理運営 (福祉政策課・温暖 化対策推進室)	(47.0%) 183,765	○公共施設の防災機能の強化 59,610千円 ◎大清水地域福祉センターにおいて防災機能の強化を図るため、太陽光発電システム、蓄電池及び太陽熱温水器等を設置	124,995
○障害福祉サービ ス等の充実 (障害福祉課)	(12.0%) 6,025,042	○相談支援体制の充実 84,860千円 ◎精神障害者数の増加及び多様化する精神障害に関する相談に対応するため、相談支援事業所の相談員を1名増員(1名→2名)	5,380,774

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
児 童 福 祉 費	千円 22,159,965	△2.0%	千円 22,622,454
◎子ども・子育て支援新制度、子ども・子育て応援プランの推進	-	◎平成 27 年度からの新制度開始に合わせ、子ども・子育てに関する支援を充実	-
<p>◇新制度を含む様々な子育て支援を展開する「子ども・子育て応援プラン」を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人保育所の大規模改修の実施 2 園 ・少子化対策として、結婚支援事業を実施 ・ひとり親家庭等への学習支援の実施 ・児童虐待防止の啓発等のため、オレンジリボンデーを開催 <p>◇地域の実情に応じた子ども・子育て支援を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つどいの広場の拡大 : 3 か所 → 4 か所 ・一時保育指定園の拡大 : 3 か所 → 4 か所 ・放課後児童クラブの拡大: 67 クラブ → 74 クラブ ・放課後児童クラブ(公営)の延長利用を午後 7 時まで拡大 ・延長保育事業、子育て短期支援事業、地域子育て支援センター事業、病児・病後児保育事業等についても継続実施 <p>◇幼稚園・保育園の両方の良さをあわせもつ「認定こども園」の普及を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園: 2 園 → 7 園 ・認定こども園へ移行する幼稚園の施設整備に対して助成 1 園 <p>◇幼児期の教育・保育を保障するため、入所定員を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての希望者が保育所等を利用できるよう受皿となる施設の定員数を確保 <p>◇「こども未来部」を新設し、子ども・子育てに関する相談・支援体制を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども未来部 — ◎こども未来政策課、こども未来館、こども家庭課、保育課 			

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算																		
	金 額	説 明																			
○こども未来館「こ ここにこ」の充実 (こども未来館)	千円 (△4.2%) 190,740	○季節ごとにテーマを設けて多彩なイベントを開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">主なイベント内容</th> <th style="text-align: center;">開催時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎おじゃる丸・春でおじゃる</td> <td>4月中旬～5月上旬</td> </tr> <tr> <td>○ここにこスマイルタウン</td> <td>7月中旬</td> </tr> <tr> <td>◎不思議がいっぱい 体験型映像展</td> <td>8月中旬～9月中旬</td> </tr> <tr> <td>◎グッド・トイキャラバン</td> <td>11月下旬</td> </tr> <tr> <td>◎走れ！GOGO 機関車トーマス展</td> <td>12月</td> </tr> <tr> <td>○ここにこクリスマス</td> <td>12月下旬</td> </tr> <tr> <td>◎ここにこ人形劇まつり</td> <td>1月中旬</td> </tr> <tr> <td>○ここにこ手づくり市</td> <td>3月上旬</td> </tr> </tbody> </table>	主なイベント内容	開催時期	◎おじゃる丸・春でおじゃる	4月中旬～5月上旬	○ここにこスマイルタウン	7月中旬	◎不思議がいっぱい 体験型映像展	8月中旬～9月中旬	◎グッド・トイキャラバン	11月下旬	◎走れ！GOGO 機関車トーマス展	12月	○ここにこクリスマス	12月下旬	◎ここにこ人形劇まつり	1月中旬	○ここにこ手づくり市	3月上旬	千円 199,155
	主なイベント内容	開催時期																			
◎おじゃる丸・春でおじゃる	4月中旬～5月上旬																				
○ここにこスマイルタウン	7月中旬																				
◎不思議がいっぱい 体験型映像展	8月中旬～9月中旬																				
◎グッド・トイキャラバン	11月下旬																				
◎走れ！GOGO 機関車トーマス展	12月																				
○ここにこクリスマス	12月下旬																				
◎ここにこ人形劇まつり	1月中旬																				
○ここにこ手づくり市	3月上旬																				
○児童育成事業の 推進 (子育て支援課)	(2.5倍) 59,179	○民間相談員による子育て相談の実施 60千円 多様化する子育て問題について、管理栄養士等による相談会を実施 ○こども未来館企画・事業実行委員会補助金 5,000千円 ◎グッド・トイキャラバン 日本全国・世界各国の質の高い木製のおもちゃを揃えた移動型おもちゃ美術館「グッド・トイキャラバン」による、じかに触れて遊べるイベントを開催 ○笑顔のまちづくり事業の実施 167千円 まちなかのにぎわい創出につながる企画を実践 ・子どもクリーン隊の活動推進 ・子どもの笑顔のフラッグ掲揚 ○結婚支援事業の実施 108千円 少子化対策として20代から30代の未婚者を対象に、結婚、妊娠・出産、子育てなど将来の人生設計を具体的に考えるセミナーを開催	23,731																		

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		○つどいの広場の充実 10,062 千円 乳幼児とその親が交流し、相談ができる「つどいの 広場」を1か所新設 ・3か所 → 4か所 (◎アイプラザ豊橋)	
		○子育て支援情報サービス「育なび」の充実 1,570 千円 ◎子育て世帯の利用者が子育てに関する情報をスマ ートフォンからでもより簡単に入手できるように するため、専用画面を作成し閲覧環境を整備	
	(△62.7%)		
○児童虐待防止の 推進 (子育て支援課)	16,176	○オレンジリボンデーの開催 698 千円 児童虐待防止や子どもの人権擁護について啓発を行 うオレンジリボンデーを開催 ・会場：公会堂ほか ・時期：平成 27 年 11 月 14 日	43,410
	(4.3 倍)		
○公立保育所の整 備 (保育課)	126,720	○こじか保育園の園舎改築 良好な保育環境を整備し、将来を担う子どもの健全 な育成を促進するため、老朽化の著しいこじか保育 園の認定こども園へ向けた全面改築 ・実施設計、仮設園舎設置等	29,800
	(6.6%)		
○法人保育所等に おける子どもの ための教育・保育 給付 (保育課)	6,305,000	◎保育所、認定こども園、幼稚園を通じた共通の給付 (施設型給付) の実施 ・法人保育所 45 園 5,326,000 千円 ・認定こども園 7 園 935,000 千円 (◎保育所からの移行園：岩田、緑が丘、明照、大崎、三宝) ◎私立幼稚園 1 園 (恵日) 44,000 千円	5,917,000

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○地域子ども・子育て支援事業の推進 (保育課)	(△27.2%) 78,516	○一時保育事業の実施 6,745 千円 保護者の就労や傷病等により、緊急・一時的に保育が必要となる児童を受け入れる保育所を新たに 1 園指定 ・3 か所 → 4 か所 (◎東山保育園) ◎一時預かり事業の実施 8,360 千円 施設型給付を受ける認定こども園、私立幼稚園の 1 号認定こどものため、必要に応じて通常保育時間外に一時預かりを実施 (実施園 8 園)	107,804
○法人保育所等運営費補助金 (保育課)	(2.1%) 1,911,899	○法人保育所等人件費補助金 1,800,800 千円 ・法人保育所 45 園 ・認定こども園 7 園 ・障害児保育指定園 27 園 → 28 園 (◎二川東保育園)	1,872,888
○法人保育所等の防災対策の推進 (保育課)	6,900	◎非構造部材耐震診断の実施 災害時の子どもの安全を守るため、法人保育所にて非構造部材耐震診断を実施 ・法人保育所 24 園	0
○法人保育所・認定こども園整備に対する助成 (保育課)	(18.3 倍) 105,566	○老朽化した保育園舎の大規模改修に要する経費及び認定こども園へ移行する幼稚園の改築に要する経費の一部を助成 ・実施設計 (◎往完保育園、◎明照保育園) ・改修工事 (向山保育園) ・基本設計、実施設計 (◎牛川育英幼稚園)	5,775

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○私立幼稚園運営 への助成 (保育課)	千円 (△5.8%) 460,396	◎私立幼稚園園児健康診断補助金 3,652 千円 園児の内科検診と歯科検診に要する費用の一部を助成 ○私立幼稚園就園奨励費補助金 427,500 千円 ・対象人員：3,280 人 ◎保育料負担軽減の拡大 年収 270 万円未満の住民税非課税世帯への負担を軽減 月額 9,100 円 → 月額 3,000 円	千円 488,703
○ひとり親家庭等 の自立支援 (子育て支援課)	(△8.1%) 31,073	◎ひとり親家庭等学習支援ボランティア事業の実施 434 千円 経済的に不安となりがちなひとり親家庭等の児童の学習について、学生ボランティア等により支援 ◎ひとり親家庭等生活支援講習会の開催 146 千円 ひとり親家庭等の支援のため、生活の向上につながる制度等を学ぶことができる講習会を開催	33,825
○高山学園の管理 運営 (保育課)	(24.9%) 36,249	◎園庭芝生化事業の実施 1,098 千円 園児の安全や環境に配慮し、園庭の芝生化を実施	29,018
○子ども・若者健全 育成の推進 (生涯学習課)	(△3.7%) 1,400	◎とよはし子ども・若者育成プランの中間見直し 139 千円 子ども・若者の健やかな成長と自立支援のニーズ等を把握し、今後の施策に反映させるため、計画の見直し ・計画期間：平成 23 年度～32 年度（10 年間）	1,454

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算				
	金 額	説 明					
	千円		千円				
○子ども・若者自立 支援事業の充実 (生涯学習課)	(3.4 倍) 12,846	○困難を抱える子ども・若者への支援事業の充実 高校中退や不登校、ひきこもりなど、困難を抱える 本人やその家族へのアウトリーチ（訪問型支援）を 含めた相談支援の実施	3,764				
○放課後児童対策 事業の充実 (生涯学習課)	(23.9%) 492,634	○公営児童クラブの充実 296,128 千円 ・延長利用を午後 7 時まで拡大 ・支援員体制の充実 ・設置クラブ数：39 クラブ → 44 クラブ (32 校区) (◎二川第二、◎牛川第二、◎中野第二、◎杉山 第二、◎栄第三) ○民営児童クラブに対する助成の充実 184,713 千円 ・助成クラブ数：28 クラブ → 30 クラブ (20 校区) (◎牟呂、◎吉田方) ・補助単価見直しによる助成額の増	397,731				
○子育て世帯臨時 特例給付金の給 付 (子育て支援課)	(△66.1%) 186,000	○消費税率 8 % への引上げの影響等を踏まえ、子育て 世帯に対して手厚い措置を講じる観点から、臨時特 例的に給付金を給付 <table border="1" data-bbox="603 1462 1227 1603"> <tr> <td>対象者</td> <td>平成 27 年 6 月分の児童手当（特例給付を 除く。）の受給者及び要件を満たす者</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>児童 1 人あたり 3,000 円</td> </tr> </table>	対象者	平成 27 年 6 月分の児童手当（特例給付を 除く。）の受給者及び要件を満たす者	給付額	児童 1 人あたり 3,000 円	548,000
対象者	平成 27 年 6 月分の児童手当（特例給付を 除く。）の受給者及び要件を満たす者						
給付額	児童 1 人あたり 3,000 円						

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
生活保護費	千円 4,621,735	△5.6%	千円 4,894,512
○生活困窮者の自立支援 (障害福祉課)	(1.4%) 31,974	<p>◎生活困窮者自立支援事業の実施</p> <p>○自立相談支援事業 生活困窮者からの相談に包括的に対応するとともに、自立に向けた支援プランを作成し、計画的な支援を実施</p> <p>○住居確保給付金の支給 再就職のため、住居の確保が必要な者へ有期で家賃相当額を支給</p> <p>○一時生活支援事業 住居のない生活困窮者に対して宿泊場所の確保等の緊急的な支援を実施</p> <p>○学習支援事業 生活保護世帯及び生活困窮世帯の中高生を対象に個々に応じた学習、進路支援を実施</p>	31,534

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
4 衛 生 費	千円 14,001,416	2.2%	千円 13,700,269
保 健 衛 生 費	5,157,178	0.8%	5,113,782
○健康なまちづくりの推進 (健康政策課・健康増進課)	(57.1%) 12,183	<p>◎「ええじゃないか！歩（ほ）の国とよはしプロジェクト」の始動</p> <p>「歩く（運動）」をキーワードに、市民の誰もが健康になることのできる「健康なまちづくり」を推進し、糖尿病などの予防につなげ、健康寿命の延伸を促進</p> <p>◎とよはし健康マイレージ事業の実施</p> <p>健康づくりに関心を持ってもらうため、自身で立てた健康目標の達成や各健（検）診を受診することで獲得できるポイントを集めることにより、楽しみながら健康づくりを実践できる環境を整備</p> <p>◎健康シンポジウムの開催</p> <p>健康なまちづくりをテーマとしたシンポジウム等を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進自治体の取り組み事例の発表や基調講演 会場：豊橋市公会堂 時期：平成 27 年 11 月 21 日（予定） ・ウォーキング大会 会場：二川地区 時期：平成 27 年 11 月 22 日（予定） <p>◎スマートウエルネスシティ首長研究会への参画</p> <p>「健幸（健やかで幸せ）」をまちづくりの基本に据えた政策を積極的に展開するため、先進的に実践する自治体の首長と情報交換などで連携</p>	7,753

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○歯科保健事業の 充実 (こども保健課)	千円 (33.2%) 2,739	○フッ素洗口事業の充実 むし歯予防対策を推進するため、むし歯予防の効果 の高いフッ素洗口を全小学校及びくすのき特別支援 学校の一定の学年に対し実施	千円 2,056
○がん予防事業の 推進 (健康増進課)	(△3.4%) 423,056	○がんセット検診の拡大 市が実施する各種がん検診を半日で効率的に受診で きるがんセット検診の開催日数を拡大 内容：年 2 回 → 年 4 回（うち 2 回はレディース 検診日） ○女性特有のがん検診の充実 16,243 千円 子宮頸がん及び乳がん検診の一定年齢に達した未受 診者に対して、再度無料クーポンを送付することによ り、受診を促進	438,069
○母子保健事業の 充実 (こども保健課)	(△4.0%) 532,328	◎小児慢性特定疾病児童等自立支援員の配置 785 千円 小児慢性特定疾病児童等の自立・就労の円滑化を図 るため、各種支援計画の作成や関係機関との連絡調 整等を実施 ◎乳幼児期からの食育活動支援事業の実施 31 千円 地域での食育を推進し地域力を高めるため、地域活 動団体に対し、栄養知識の普及啓発や食育教材の貸 出を実施 ○未熟児・ハイリスク児等への訪問の充実 健診未受診児及び子育て困難家庭の支援を拡充し、 個別支援を強化	554,271

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算				
	金 額	説 明					
○予防接種事業の 充実 (健康政策課)	千円 (△18.8%) 1,165,375	○予防接種の充実 ◎B型肝炎の予防接種費の一部公費負担を実施 (平成27年4月1日開始)	千円 1,435,815				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>接種時期等</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1歳未満の乳児で 3回</td> <td>1回2,000円</td> <td>延11,300人</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、平成27年度に限り経過措置として平成26・27年度に1歳未満で1回目を接種している未完了者に対して不足回数分を一部公費負担</p>		接種時期等	公費負担額	予定人員	1歳未満の乳児で 3回
接種時期等	公費負担額	予定人員					
1歳未満の乳児で 3回	1回2,000円	延11,300人					
○医療救護活動の 推進 (健康政策課)	(3.9倍) 10,170	○医療救護用設備の充実 「災害時における要支援者等の輸送協力に関する協定」に基づき、協力要請する市内の愛知県タクシー協会会員各社との連絡体制の強化を図るため、デジタル防災無線を配備するとともに、応急救護所の機能強化を図るため、デジタル防災無線及びLED照明を整備	2,638				
○斎場事業の充実 (福祉政策課)	(13.7%) 126,597	○斎場の再整備 既設の火葬炉の老朽化や火葬需要に対応するため、斎場の再整備に向けた検討調査を実施	111,346				
○墓苑事業の充実 (福祉政策課)	(7.6倍) 356,894	○梅田川霊苑(第2期)の整備 平成29年度供用開始に向け、用地取得及び粗造成工事等を実施 ・用地取得(土地開発公社より) 14,421.68㎡ ・粗造成工事 5,400㎡	46,981				

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
環 境 費	千円 6,219,944	5.1%	千円 5,920,675
○総合的な環境対策事業の推進 (環境政策課)	(2.9倍) 798	○環境基本計画の改訂 環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成28年度から計画後期に入る第2次豊橋市環境基本計画を改訂	280
○地球温暖化対策の推進 (温暖化対策推進室)	(△19.2%) 9,461	○地球温暖化対策地域推進計画の見直し 1,122 千円 本市の温暖化対策の実効性をより高めるため、平成21年度に策定した豊橋市地球温暖化対策地域推進計画を国のエネルギー政策や温暖化対策の実情に合わせ、削減目標や施策の見直しを平成26・27年度で実施 ○節電チャレンジキャンペーンの実施 1,409 千円 家庭における節電意識の定着を図るため、夏季・冬季の期間にキャンペーンを実施 ○緑のカーテン普及啓発事業の実施 1,415 千円 家庭、事業所等における緑のカーテンの普及を図るため、作り方講習会やコンテストなどを実施するとともに、公共施設54施設に緑のカーテンを設置	11,702

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○電気自動車等の 普及促進 (温暖化対策推進室)	千円 (4.2%)		千円
	18,110	○電気自動車購入等補助金 7,450 千円 ○電気自動車 ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 7 万円) ・予定台数 50 台 ○プラグインハイブリッド自動車 ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 4 万円) ・予定台数 25 台 ◎燃料電池自動車 ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 20 万円) ・予定台数 1 台 ○急速充電設備 ・補助額 本体価格の 1/4 (上限 50 万円) ・予定基数 2 基 ○普通充電設備 ・補助額 本体価格の 1/4 (上限 10 万円) ・予定基数 5 基 ◎住宅用充電設備 (電気自動車等の上乗せ補助) ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 2 万 5 千円) ・予定基数 50 基 ○電動バイク購入等補助金 160 千円 ○電動バイク ・補助額 車両本体価格の 1/4 (上限 3 万円) ・予定台数 5 台 ○充電設備 ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 5 千円) ・予定基数 2 基 ○電動アシスト自転車購入補助金 10,500 千円 ・補助額 購入価格の 1/4 (上限 1 万 5 千円) ・予定台数 700 台	17,375

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算						
	金 額	説 明							
○電気自動車等導入の推進 (温暖化対策推進室)	千円 -	○公用車への電気自動車導入の推進 公用車を電気自動車に計画的に更新することにより、温室効果ガスの削減を図るとともに、防災対策として災害時の避難所等における電源としても活用 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>導入場所</th> <th>車種</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市役所本庁舎 保健所・保健センター</td> <td>電気自動車</td> <td>3台</td> </tr> </tbody> </table>	導入場所	車種	台数	市役所本庁舎 保健所・保健センター	電気自動車	3台	千円 -
導入場所	車種	台数							
市役所本庁舎 保健所・保健センター	電気自動車	3台							
○新エネルギーの導入促進 (温暖化対策推進室)	(△4.6%) 126,000	○太陽光発電システム設置整備事業補助金 117,000 千円 ○住宅用 ・補助額 3万円/kW (上限4kW) ・予定件数 1,000件 ○保育所・幼稚園用 ・補助額 設置費用の1/2 (上限300万円) ・予定件数 1件 ○住宅用燃料電池システム導入補助金 4,000 千円 エネファームの設置に対する費用を助成 ・補助額 5万円 ・予定基数 80基 ◎ホームエネルギーマネジメントシステム導入補助金 2,000 千円 ホームエネルギーマネジメントシステム (HEMS) の設置に対する費用を新たに助成 ・補助額 設置費用の1/4 (上限2万円) ・予定件数 100件 ◎住宅用リチウムイオン蓄電池導入補助金 2,500 千円 リチウムイオン蓄電池の設置に対する費用を新たに助成 ・補助額 5万円 ・予定基数 50基	132,100						

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
◎再生可能エネルギー活用の推進 (温暖化対策推進室)	70,200	◎木質燃料利用促進事業補助金 500 千円 ペレットストーブの設置に対する費用を新たに助成 ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 5 万円) ・予定台数 10 台 ◎再生可能エネルギー活用推進事業の実施 地球環境やエネルギー環境の変化に寄与する「地域における再生可能エネルギーの活用」の一環として、市遊休地に太陽光発電システムを設置 設置場所：神野新田町地内 発電見込：約 400 kW	0
○バイオマス資源利活用の推進 (環境政策課)	(2.8 倍) 78,622	○バイオマス資源利活用推進事業 バイオマス資源利活用施設の整備を推進するため、建設予定地進入路の拡幅に要する物件調査や用地取得等を実施	27,748
○自然環境保全の推進 (環境保全課)	(△48.6%) 6,521	◎自然環境啓発冊子データの作成 3,903 千円 自然環境保全の意識の向上や生物多様性の保全のため、平成 24 年度から 26 年度にかけて実施した自然環境保全基礎調査の報告書を基に、市民に分かりやすく紹介する自然環境啓発冊子データを作成 ○干潟保全実践プロジェクトの実施 704 千円 地元の小中学生や住民等が共同し、自然環境保全の重要性を学びながら干潟を保全するための取組みを引き続き汐川干潟で実践 ○外来種駆除対策の実施 208 千円 市内で生息確認されている特定外来生物のアルゼンチンアリ等の防除対策を実施するとともに、事業者へ防除対策を啓発	12,681

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○環境保全の推進 (環境保全課)	千円 (△6.8%) 2,054	○エコドライブ講習会の開催 158 千円 地球温暖化対策及び大気汚染防止対策の一環として、日本自動車連盟（JAF）との共催による環境に優しい運転技術を学ぶことができる講習会を開催 ・時期：平成 27 年 6 月（予定）	千円 2,203
○ごみ減量対策の 推進 (環境政策課)	(12.7%) 97,518	◎指定ごみ袋制度の導入 3,421 千円 ごみ分別の促進やごみ出しルールの徹底を図るため、ごみステーションで収集する家庭ごみの一部にごみ出し袋の規格を指定した「指定ごみ袋制度」を導入 ・ごみの区分：もやすごみ、こわすごみ ・実施時期：平成 28 年 2 月（試行期間開始） 平成 28 年 4 月（完全実施） ○530 運動環境協議会補助金 6,500 千円 ◎530 運動 40 周年記念事業の実施 40 周年を契機に市民の環境意識をさらに向上させるとともに、「530 運動発祥のまち豊橋」を全国に発信し、530 運動の地域ブランド化を促進 ・530 運動 40 周年を記念し、式典の開催 ・幅広い世代に環境啓発を行うため、ファミリーコンサート及び記念植樹を実施 ・530 運動により街中のごみステーションをアートにする「530 アートごみ袋」の制作 ・環境映像を募集し、環境教育や PR 等に活用する「スナップ・ムービー・コンテスト」の開催 ◎一般廃棄物処理基本計画の改訂 2,780 千円 ごみ減量やリサイクル率の向上を図るため、実情に合わせた目標値に再度設定するなど、平成 28 年度から計画後期に入る一般廃棄物処理基本計画を改訂	86,513

項 目	平成 27 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
○ごみ収集費 (業務課)	千円 (△2.5%) 451,842	○業務予定量 86,300 t ○資源物の持ち去り防止対策の実施 8,557 千円 ごみステーション及びビンカンボックスからの資源物の持ち去り防止対策を実施 ・持ち去り行為の禁止を周知する啓発活動 ・監視指導員による巡回パトロールの強化 1 班体制→2 班体制 ◎ごみステーション等への監視カメラの設置	千円 463,466
○廃棄物処理施設費 (施設課)	(2.9%) 3,645,219	○業務予定量 ・焼却 129,736 t ・再利用 18,485 t ・プラスチック 3,800 t ・し尿 111,490kl	3,543,445
○資源化センター施設整備の推進 (施設課)	(4.4 倍) 77,170	○資源化センター施設整備事業 「第 2 次愛知県ごみ焼却処理広域化計画」に位置付けられている豊橋田原ブロックでの新ごみ焼却処理施設等の整備に向けた事業を実施 ◎ごみ処理施設基本設計の実施 ・環境影響評価方法書の策定 ◎運営体制検討調査の実施	17,647
○最終処分場費 (埋立処理課)	(2.7%) 119,802	○業務予定量(覆土含む) 11,800 m ³	116,676
○一般廃棄物対策の推進 (廃棄物対策課)	(9.7%) 14,986	○不法投棄防止対策の充実 8,419 千円 不法投棄防止監視業務及び監視カメラ、センサーライト、警告看板等を組み合わせた不法投棄防止対策を実施	13,656

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○産業廃棄物対策 の推進 (廃棄物対策課)	(△25.1%) 18,515	◎事業系ごみガイドブックの作成 600 千円 事業系ごみの適正処理を推進するため、減量・分別・ 排出等の処理方法について、より分かりやすい内容 を掲載したガイドブックを作成 ◎産業廃棄物処理基本計画の改訂 215 千円 産業廃棄物の適正処理を推進するため、平成 26 年度 に実施した産業廃棄物処理状況実態調査を基に、産 業廃棄物の排出量・特徴等を整理・分析するなど、 28 年度から計画後期に入る産業廃棄物処理基本計画 を改訂	24,717
◎災害廃棄物処理 対策の推進 (環境政策課)	8,265	◎災害廃棄物処理計画の策定 災害時に発生する災害廃棄物を適正かつ迅速に処理 し、市民生活や企業活動の早期の復旧・復興に役立 てるため、災害廃棄物の発生量の想定、仮置場、処 理施設における処理フローなどを取りまとめた計画 を策定	0

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
5 労 働 費	千円 202,938	3.9%	千円 195,379
○就業促進事業 (商工業振興課)	(3.9 倍) 6,784	○若年者就職支援事業 386 千円 ○新規学卒者及び若年求職者を対象とした就職カウ ンセリングや職業適性診断、合同企業説明会等を 愛知県労働協会や豊橋商工会議所と連携して開催 (年5回) ○就職を目指す高校生を対象に、企業の業務内容等 の具体的な情報を得る機会を提供するため、企業 訪問バスツアーを実施	1,737
○勤労者対策事業 (商工業振興課)	(△0.4%) 8,946	○無料職業紹介所事業費補助金 1,300 千円 求職者及び企業のニーズを把握し、就職におけるベ ストマッチングを実現するため、豊橋商工会議所内 の無料職業紹介所に対し助成 ○大型運転免許等取得支援補助金 5,000 千円 旅客・物流産業での人材育成の促進及び雇用の拡大 と安定を図るため、事業者が負担した従業員の大型 運転免許等取得費用の一部を助成 ・補助額：免許取得費用の1/2(上限10万円) ○「働く人へのメッセージ」募集・表彰 303 千円 働く人々への激励、感謝、ねぎらいなどのメッセー ジを全国から募集し、優秀な作品を表彰 ○勤労者福祉サービスセンター事業費補助金 2,280 千円 勤労者の生活に密着した相談業務を行っている東三 河勤労者福祉サービスセンターへ支援 ・事業主体：愛知県労働者福祉協議会東三河支部 ・場 所：東海労働金庫2階(佐藤一丁目)	8,978

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
6 農林水産業費	千円 1,624,151	△41.1%	千円 2,757,089
農林水産業費	696,342	△65.5%	2,020,814
○地域農業の担い 手の確保と育成 (農業企画課)	(11.1%) 3,685	◎農作業環境向上支援 1,860 千円 新規就農者や農業後継者の確保を図るため、農作業 環境の向上をはかるNORAGIの開発を支援 ◎個別経営改善アドバイスの実施 600 千円 認定農業者に対し、専門家による経営状況の分析と 経営改善についてのアドバイスを個別に実施	3,316
○農地利用集積の 促進 (農業企画課)	1,560	◎農地利用集積の支援実施 1,560 千円 耕作地の集積を図るため、農地利用集積円滑化団体 の農地集積事業を支援	0
○農作物鳥獣被害 の防止 (農業支援課)	(18.4%) 4,281	◎狩猟免許取得支援補助金 52 千円 有害鳥獣駆除実施団体の活動を支援するため、罟猟 免許及び銃猟免許の新規取得費用を助成 ・補助額：講習会参加費及びテキスト代の 1/2	3,616
○施設園芸の高度 化 (農業支援課)	(190.5 倍) 77,170	◎次世代施設園芸導入加速化支援事業補助金 77,072 千円 大規模温室での高品質・高収量栽培実証や地域資源 の有効活用実証に取り組む、次世代施設園芸拠点の 整備費用等の一部を助成 ・事業主体：愛知豊橋次世代施設園芸推進コンソー シアム（仮称）	405

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
◎畜産物の生産販売力強化 (農業支援課)	千円 4,300	◎畜産物生産販売力強化事業 4,300 千円 豊橋産畜産物の生産力と販売力を強化するため、T P P 交渉の動向を踏まえた施策を立案	千円 0
○出荷期間の拡大による経営とブランド力の強化 (農業企画課)	3,430	◎ミニトマト周年出荷モデルの検討 3,430 千円 ミニトマトの周年出荷を目指し、一年を通じた収穫を実現するため、関係市町村と連携しながら栽培モデルを検討	0
○農産物ブランド化の推進 (産業政策課・農業企画課・農業支援課)	(△4.7%) 16,307	○農産物プロモーション活動の展開 6,707 千円 豊橋産農産物の販売促進及び P R 活動を実施し、ブランド化を推進 ○首都圏でのブランド化定着のため、駅貼りポスター等の実施 ○日本野菜ソムリエ協会の広告媒体の活用 ○移動販売車を活用した P R 活動の実施 5,800 千円 移動販売車を活用した農産物及び加工食品の P R 活動を「豊橋百農人」のブランド力を活かして実施 ○食品表示認定機関設置に向けた調査の実施 2,300 千円 本地域の食品の付加価値を高めるため、農産物や加工食品の機能性などを検査し認定する表示制度や認定機関の設置に向けた具体的な調整等を実施	17,109
○新商品等開発の推進 (農業企画課・農業支援課)	(△55.6%) 800	○次世代ブランド農産物開発育成事業補助金 500 千円 消費者ニーズに対応した新パッケージの開発など、農産物の新たなブランドづくりにかかる費用を助成 ・事業主体：豊橋農協	1,800

項 目	平 成 2 7 年 度 予 算		平 成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
◎健康栄養食品の 開発 (産業政策課)	1,500	<p>○次世代ブランド農産物生産力強化事業補助金 300 千円</p> <p>◎イチゴの収量増加と品質向上を目指し、成長促進のための炭酸ガス施用技術の導入試験費用を助成 ・事業主体：豊橋農協</p> <p>◎健康栄養食品開発支援事業補助金 1,500 千円 地元農産物等を使用した健康栄養食品の開発を支援し、食料品製造業の健康長寿分野における新たな事業展開を支援</p>	0
◎植物工場の海外 販路開拓 (産業政策課)	7,872	◎先端技術輸出調査事業 7,872 千円 高度なノウハウや技術を有する地元企業の植物工場システムの海外輸出等について可能性調査を実施	0
◎植物工場を活用 した人材育成 (産業政策課)	3,000	◎先端農業等次世代人材育成調査事業 3,000 千円 全国でも最先端の設備と栽培実績を誇る本市の植物工場を活用して、人材育成・確保事業の構築に向けた調査を実施	0
	(12.1%)		
○農産物等の海外 販路開拓 (産業政策課・農業 企画課)	32,351	<p>○加工食品海外販路開拓事業 5,061 千円</p> <p>○香港における豊橋産加工食品等の販路拡大に向けて見本市への出展規模を拡大し、現地バイヤーとの交流を深めるためのレセプションを開催</p> <p>◎新たな販路開拓を図るためシンガポールにおける見本市へ出展</p> <p>○海外販路拠点設置可能性調査事業 8,263 千円 日本貿易振興機構（ジェトロ）香港事務所に職員を派遣するとともに、ジェトロと連携し海外販路開拓を推進</p>	28,857

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		○海外販路拠点の設置 5,000 千円 香港における豊橋産加工食品等の流通拡大及び新規 進出企業の拡大を目指し、現地小売店に豊橋コーナ ーを設置するとともに、市内に輸出相談窓口を設置 ○新たな海外販路の開拓 14,027 千円 ○シンガポールにおける見本市への出展と豊橋への バイヤー招聘 ○バンコクの現地店舗において試食販売を実施	
○地産地消活動の 推進 (農業企画課)	(△0.2%) 814	○豊橋産野菜等を活用した健康増進に役立つ取組みの 推進 400 千円 企業の社員食堂等で試食を実施し、地元産の野菜の おいしさや健康面での機能性をアピール ○事業者向け地産地消セミナーの開催 350 千円 地域の小売店や飲食店関係者を対象として、地元産 野菜の健康効果や地産地消のPR方法などを習得す るセミナーを実施	816
○環境に配慮した 農業の推進 (農業支援課)	(△20.5%) 11,026	○木質ペレット焚温風機導入支援補助金 6,000 千円 木質ペレット焚温風機の導入費用を助成 ・補助額：購入費用の 2/3 (上限 300 万円) ○家畜排せつ物処理施設修繕費補助金 1,300 千円 畜産業における家畜排せつ物の適正な処理を支援す るため、ふん尿処理施設の機械、設備の修繕費用を 助成 ・補助額：修繕費用の 1/5 (上限 30 万円)	13,861

項 目	平成 2 7 年 度 予 算		平成 26 年度予算																					
	金 額	説 明																						
○海岸保全事業の 推進 (農地整備課)	千円 (△41.6%) 53,533	○畜産堆肥品質改良補助金 300 千円 発酵飼料による堆肥の高品質化等への取組みに助成 することで、循環型農業と畜産周辺環境対策を推進 ・補助額：飼料等購入費用の 1/2 (上限 15 万円) ○海岸保全事業 (国 1/2、県 0.0214/10)	千円 91,727																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高豊漁港 (東赤沢町地先ほか)</td> <td>離岸堤工 延長 20m</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	工 事 内 容	高豊漁港 (東赤沢町地先ほか)	離岸堤工 延長 20m																	
区 分	工 事 内 容																							
高豊漁港 (東赤沢町地先ほか)	離岸堤工 延長 20m																							
農地整備費	927,809	26.0%	736,275																					
○豊川用水と農業 の大切さの啓発 (農業企画課)	18,332	○水と農業に関する啓発の実施 1,304 千円 豊川用水や農業、水の大切さについての市民の理解 を促進するため、ホームページやイベントを活用し た啓発を実施	0																					
	(29.2%) 144,416	○二回地区緊急農地防災事業 60,000 千円 (県 7.11/10)																						
○かんがい排水整 備事業の推進 (農地整備課)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水路工</td> <td>延長 240m</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	排水路工	延長 240m	111,736																	
	区 分	工 事 内 容																						
排水路工	延長 240m																							
	○県営かんがい排水事業補助金 26,750 千円																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三郷西部 地 区</td> <td>排水路工</td> <td rowspan="2">93,000</td> <td>(1/10)</td> </tr> <tr> <td>揚水機場整備</td> <td>(2.5/10)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>21,750</td> </tr> <tr> <td>◎二回 地 区</td> <td>実施設計</td> <td>50,000</td> <td>(1/10) 5,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市補助金			千円	千円	三郷西部 地 区	排水路工	93,000	(1/10)	揚水機場整備	(2.5/10)				21,750	◎二回 地 区	実施設計	50,000	(1/10) 5,000
区 分	事業内容	事業費	市補助金																					
		千円	千円																					
三郷西部 地 区	排水路工	93,000	(1/10)																					
	揚水機場整備		(2.5/10)																					
			21,750																					
◎二回 地 区	実施設計	50,000	(1/10) 5,000																					

項 目	平成 2 7 年 度 予 算			平成 26 年度予算		
	金 額	説 明				
○ため池等整備事業の推進 (農地整備課)	千円	○団体営かんがい排水事業補助金 18,658 千円			千円	
		区 分	事業内容	事業費		市補助金
		富久 縞	用水路工	千円		千円
		地 区	揚水機場整備	24,096		(1/10)
						18,658
	(13.3%)	○ため池等維持管理適正化事業 17,175 千円				88,349
	100,130	区 分		工 事 内 容		
		新池 (老津町地内)		護岸工		
		◎目高田池(細谷町地内)				
		◎中池 (植田町地内)				
	○災害時の水源利用施設の整備 住宅地に近い宮前池等に、災害時のため池からの生活雑用水の取水を容易にするための施設等を整備					
	○県営防災ダム事業負担金 9,680 千円			34,398		
	区 分	事業内容	事業費		市負担金	
	平 山 池	堤体工	千円		千円	
	地 区		45,000		(1.1/10)	
					4,950	
	昭 和 池		43,000		(1.1/10)	
	地 区				4,730	
(2.4倍)	○県営ほ場整備事業補助金 11,500 千円				34,398	
81,536	区 分	事業内容	事業費			市補助金
	五号地区	区画整理 1ha	千円			千円
		揚水機場整備	100,000	(1/10)		
				(2.5/10)		
				11,500		

項 目	平成 2 7 年 度 予 算			平成 26 年度予算	
	金 額	説 明			
	千円			千円	
		○団体営ほ場整備事業補助金 58,136 千円			
		区 分	事業内容	事業費	市補助金
		胤池地区	区画整理 7.5ha	千円	千円
				65,260	(1/10)
					(3.25/10)
					58,136
		○ほ場整備事業計画調査事業補助金 11,900 千円			
		区 分	事業内容	事業費	市補助金
		二川地区	計画調査	千円	千円
				15,200	(5/10)
					(10/10)
					11,900
	(36.1%)				
	57,552	○県営農道整備事業負担金 45,000 千円		42,279	
		区 分	事業内容	事業費	市負担金
		豊橋第2 地 区	舗装工	千円	千円
				170,000	(2.5/10)
					42,500
		野依地区		10,000	(2.5/10)
					2,500
○農道整備事業の 推進 (農地整備課)					
	(14.1倍)				
	147,843	○農村保全活動推進事業		10,517	
○農村保全活動の 推進 (農地整備課)		自然環境の保全や良好な景観の形成等農地の有する 多面的機能を十分に維持・発揮するため、農道や用 排水路などの地域資源を適切に保全管理する活動組 織を支援			

項 目	平成 2 7 年 度 予 算			平成 26 年度予算		
	金 額	説 明				
○農業用排水機場 整備事業の推進 (河川課)	千円 (△41.3%) 74,063	○県営たん水防除事業負担金 66,450 千円		千円 126,251		
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		磯辺地区	施設耐震設計		千円 10,000	千円 (1.5/10) 1,500
		植田地区	排水機場整備		90,000	(1.5/10) 13,500
		豊橋西部 地 区	監視施設整備		260,000	(1.5/10) 39,000
		新老津 地 区	排水機場整備		53,000	(1.5/10) 7,950
		新清須 地 区	用地取得		30,000	(1.5/10) 4,500
		○県営緊急農地防災事業負担金 2,613 千円				
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		五間川 地 区	排水路工実施 設計		千円 14,512	千円 (1.8/10) 2,613
	○緊急農地防災事業計画調査事業 5,000 千円					
	○大村地区 流域開発等により排水状況が悪化している大村地区に新たに排水機場を整備し、たん水被害の解消を図るため、県営事業の採択に向けた計画調査を実施					